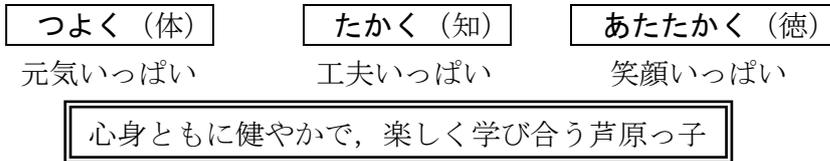


# 令和6年度 豊橋市立芦原小学校経営方針

## 1 本校の教育目標

### 『忍耐と活力』

活力あふれ忍耐強く実践でき、「知・徳・体」の調和のとれた児童の育成をめざす



## 2 経営方針

- (1) 粘り強く学び、互いに認め合い高め合う力を伸ばし、自己表現力を基盤とした確かな学力の育成する
- (2) 自己肯定感を育み、たくましくしなやかな心と体をもった子どもを育成し、温かな気持ちでかかわり合える学級・学校づくりに努める
- (3) 「自分のいのちは自分で守る」ことができる力を育成する
- (4) 教育公務員としての資質や授業力向上の高い意識、働き方改革への意識をもち、チームとして学校を支える教育集団をめざす

## 3 重点努力目標（短期目標）

- (1) 粘り強く学び、互いに認め合い高め合う力を伸ばし、自己表現力を基盤にした確かな学力を育成する
  - ① 基礎基本の定着
    - ・「芦原学習スタイル」の定着
    - ・漢字、計算テスト⇒「やればできる」を実感 …… 年に2回実施（9月と1月）
  - ② 思いや考えを伝え合い、深め合うことができる授業づくり⇒対話力の育成
    - ・すべての教育活動において「聴く力」（相手を受容する姿勢と心）と「話す力」（自信をもって自分なりの思いや考えを发表或し、相手にわかりやすく伝えたりする力）の向上をめざす
- (2) 自己肯定感を育み、たくましくしなやかな心と体をもった子どもを育成し、温かな気持ちでかかわり合える学級・学校づくりに努める
  - ① 『自己肯定感』や『レジリエンス』（たくましくしなやかな心、困難を乗り越える力）の育成
    - ・自分も相手も大切にできる心をもち、たくましくしなやかな強さをもって生きていくための心の土台づくり
  - ② 自ら考えて動き出せるような場の設定と働きかけ
    - ・JRCボードの活用、黙働清掃、代表委員会を活用して委員会活動の活性化を図る  
→一人一人が個性を発揮し、輝きが放てる場を設定
  - ③ 心をつなぐあいさつの励行
    - ・「大きな声で」「自分から」「相手の顔を見て」「笑顔で」を合言葉に習慣化をめざす
  - ④ 学校生活全般にわたった道徳教育の充実
    - ・互いに認め合うとともに、相手の立場にたって、相手の気持ちを考えられる子の育成  
→自身や友だちのよさを認める場の設定、プチハッピー見つけ、プチハッピーワード実践
- (3) 「自分のいのちは自分で守る」ことができる力を育成する  
『自分のいのちは自分で守る』…子ども自身の安全意識の向上、安全教育の充実
  - ① 日常生活の中で、安全に配慮した行動がとれるような働きかけ
    - ・交通安全、生活の中での安全（大雨・暴風・浸水時等を含む）
  - ② 非常時における対応力の育成
    - ・緊急時にいきる避難訓練（さまざまな場面を想定して行う）
- (4) 教育公務員としての資質や授業力向上の高い意識、働き方改革への意識をもち、チームとして学校を支える教育集団をめざす
  - ① 授業研究、さまざまな研修を通して互いに学び合い、高め合う教員集団をめざす
  - ② 目標に向けて全職員が一丸となって取り組む

心がかよい合う温かい学校、学級 → 信頼し合える人間関係づくり

「芦原小 大すき！」 ⇨ （笑顔）あふれる学校に

